

言葉消しあそび『源氏物語』解答

(●が解答です。)

- 1 『源氏物語』の作者は誰?●紫式部
- 2 『源氏物語』は作者が夫○○○○の死去後に書き始めた物語と言われている。 ●藤原宣孝
- 3 『源氏物語』の作者は中宮○○に宮仕えした。 ●彰子
- 4 『源氏物語』の冒頭文です。「いずれの御時にか○○・○○あまたさぶらひたまひけるなかに・・・」 ●女御更衣
- 5 『源氏物語』は何帖からなる? ●五十四
- 6 『源氏物語』は主人公・光源氏の一生とその没後の子供たち(薫・○○)の時代に分けられる。 ●匂宮
- 7 帝の寵愛を一身に集めた○○の更衣は光り輝く男の子を産んだ。それが光源氏だ!● 桐壺
- 8 『源氏物語』のうち、その巻名だけが伝えられ本文がない巻名は?●雲隠
- 9 8の巻名は何を暗示してるのでしょうか?光源氏の○○。 ●死去
- 10 『源氏物語』で、最初に源氏の妻になるがうちとけられなかった人は誰でしょう? ●葵上
- 11 源氏の君が一目見て好きになってしまった亡き母に似た美しい人は○○○○。 ●藤壺女御
- 12 その人は帝の妻であったが源氏の君と結局婚姻関係をもってしまう。その子どもがのちの○○帝となる。 ●冷泉
- 13 男女が一線を越えて契りを交わすことを「○○を遂げる」という。●逢瀬
- 14 『源氏物語』第二帖『帚木』で光源氏らが行った女性談義は○○の○○め。 ●雨夜の品定め

- 15 『源氏物語』に登場する、寝所に衣だけを残して隠れるなどして光源氏を拒み続ける女性は誰？ ●空蝉
- 16 生霊となって源氏の妻を憑り殺した、源氏が愛した女性の1人は誰でしょう？●六条御息所
- 17 源氏物語の「若紫」は光源氏が何歳の頃の内容？ ●十八
- 18 源氏の君が引き取って育てた少女・若紫。そのあどけない少女の台詞です。「雀の子を○○が逃がしつる。」●犬君
- 19 その少女と源氏は京都のどこで出会ったのでしょうか？ヒント:金閣寺があるところ ●北山
- 20 源氏が婚姻関係を結んだ一人・鼻が垂れ下がり、鼻先が赤い女性。源氏は彼女を何と呼んだ？ ●末摘花
- 21 源氏が寵愛した○○はなんと頭中将とあの夕顔の娘であった。(ヒント:女の人の美しい髪の毛という意味もあるよ)●玉鬘
- 22 ○○は源氏の妻である女三の宮を見てからあまりの美しさに愛してしまい、悩み苦しみのため世を去った。 ●柏木
- 23 上の人物と女三の宮の子どもだが、光源氏の息子として育てられるのは？ ●薫
- 24 上の22のように男が女をちらと見ることを○○○という。ここから始まる恋も多かったのです。 ●垣間見
- 25 平安時代の人々は今とは違い、病にかかると○○○○を行い、治癒を願った。 ●加持祈祷
- 26 光源氏と正妻・葵の上の子どもの名前は？ ●夕霧
- 27 紫の上は健康が優れず死期を悟り、○○経千部を納めるが、ついに源氏に見守られながら亡くなった。●法華
- 28 その紫の上の死去が描かれている巻の名は？ ●御法

29 『源氏物語』の中でほっこりする純愛。夕霧と○○の○の純愛。 ●
雲居 雁

30 『源氏物語』で源氏の子供たちが主人公となる最後の十巻のことを、主な舞台となる京都の地名をとって「○○十帖」という。 ●宇治

31 薫と匂宮の愛情の板挟みに悩み、ついに入水自殺をはかった浮船を助けたのは? ●横川僧都

32 『源氏物語』の最後の巻名は「○の○○」。 ● 夢浮橋

33 『源氏物語』の作風を「もののあはれ」と評した江戸時代の国学者はだれだ? ●本居宣長

34 『痴人の愛』『細雪』を書いた文学者も、『源氏物語』を訳したよ。だれでしょう? ●谷崎潤一郎

答え:阿佐畿由面見之 (ヒント:変体仮名)
→あさきゆめみし